

日時：2019 年 12 月 14 日（土）14:00－17:00

場所：筑波大学附属高等学校 物理実験室（東京都文京区大塚 1－9－1）

出席：村田隆紀，喜多誠，大山光晴，殿村洋文，小河原康夫，中野公世，三沢和彦，鈴木康夫，室谷心，興治文子，鈴木久男，岩崎信，越桐國雄，福山隆雄，岸澤眞一，小澤啓（庶務係）

欠席：栗田和好，安田淳一郎，笠潤平，山崎敏昭

議事録作成：北海道支部

### 【議事】

- (1) 第 2 回理事会議事録確認が確認され，了承された。
- (2) 日本物理学会物理教育委員会・委員候補者の推薦について依頼があった。引き続き現委員を推薦することとした。
- (3) 2020 年研究大会関連：2020年度は東北，2021年度は九州ということになっている。次いで2022年度は，本来は本部（東京）担当ではあるが，同年物理オリンピックが重なっていることから，2022年は新潟支部にお願いすることとなった。なお2020年は宮城教育大学で行う予定。
- (4) 2020－2021 理事・監事候補検討を行った。
- (5) 2020－2021 評議員候補の依頼をして，来年度の候補者を決定することとした。

### 【報告・確認】

- (6) 2019 年度日本物理教育学会賞の応募状況について（12 月 2 日時点）学会賞推薦 1 名，奨励賞推薦 1 名  
推薦委員については，欠員が生じたので東北支部から委員の推薦をお願いすることとなった。
- (7) 会員管理用データベースの進捗状況について報告があった。
- (8) 常務より  
会計：11月末までの会計状況について：1月に487名の会費遅延者に対して郵送により督促をした。1月の督促はメールのみにするか議論することになった。  
編集：2020年度の編集幹事について，編集幹事が交代する予定であると報告があった。  
庶務：旅費の口座振り込みの状況について，来年度の自動引き落とし作業に間に合うように進めているとの報告があった。
- (9) 委員会・WG 等
  - ・国際物理オリンピック 2022 組織委員会 運営幹事会 について報告があった。
  - ・理数系学会教育問題連絡会：2019年12月 8 日に「疑似科学やデマに正しく向き合うために一科学教育で何をどう教えるか」が理数系学会教育問題連絡会主催で行われた。会議は盛況だったと報告された。
  - ・教科「理科」関連学会協議会（CSERS）：令和 2 年 5 月 1 7 日（日）午後 1 時から行われると報告された。
- (10) 支部・連絡会からの活動報告があった。
- (11) 共催，後援等  
9 月以降は申請無し，と報告された。
- (12) 入退会  
入会希望者 正会員 5 名，定期購読 1 件，減免申請 学生 1 名，20 年条項 4 名，  
退会希望者 1 8 名